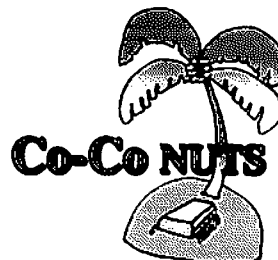


## 基盤のハンダ付け完成と筐体設計・製作。

今回は基盤を完成させ、筐体の加工に入ります。  
あせるとミスをして修理に余計時間がかかります。  
確認しながら、確実に作業しよう。



準備するもの（1班あたり）

～毎回同じなので、班ごとで分担して用意し、終わったら元の場所へ片付けよう～  
ハンダごて2本      ハンダごて台2つ      こて先クリーナー（水を補給）1つ  
ラジオペンチ2本      ニッパー2本      ワイヤーストリッパー1つ      ゴミ入れ1つ  
ハンダ吸い取り器1つ      テーブルタップ1つ      作業用下敷き板（人数分）

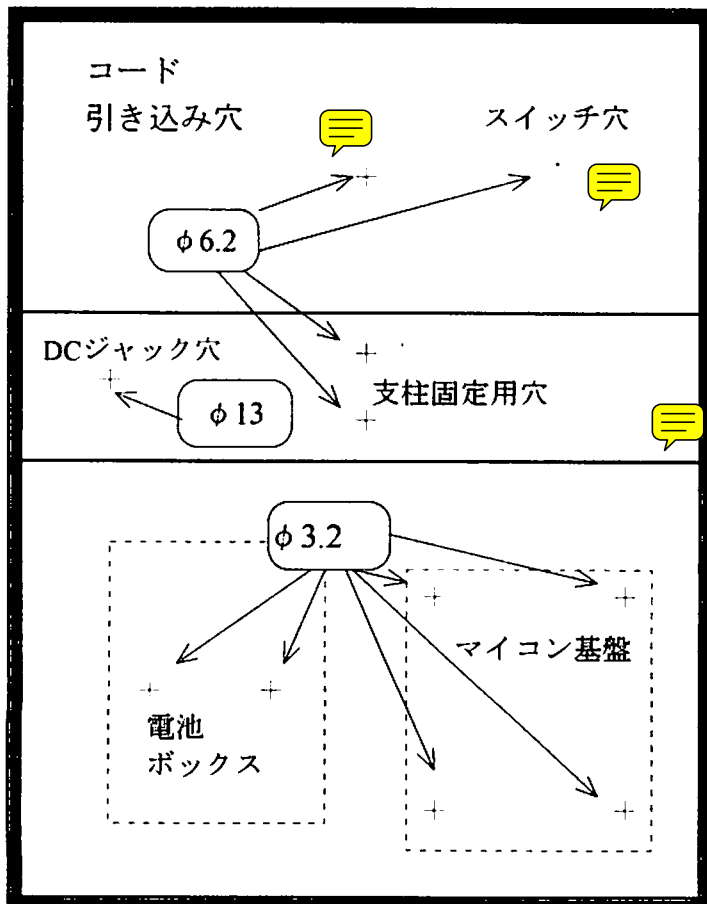
今日の課題

### 「基盤を完成させ、自分なりの工夫やデザインを取り入れた筐体の設計、加工を始めよう」

- （前時の続き）基盤のハンダ付けに入ります。マイコン基盤に抵抗、ICソケット、セラロックをハンダ付けして、確認してから評価を受ける。
- 筐体（きょうたい）のけがき。

今回はマジックで表面の保護シール（ピンク色）にけがきをします。マジックの太さがあるので、穴の場合、正確な中心はどこになるのか注意しましょう。

#### ①電気スタンド台座のけがき



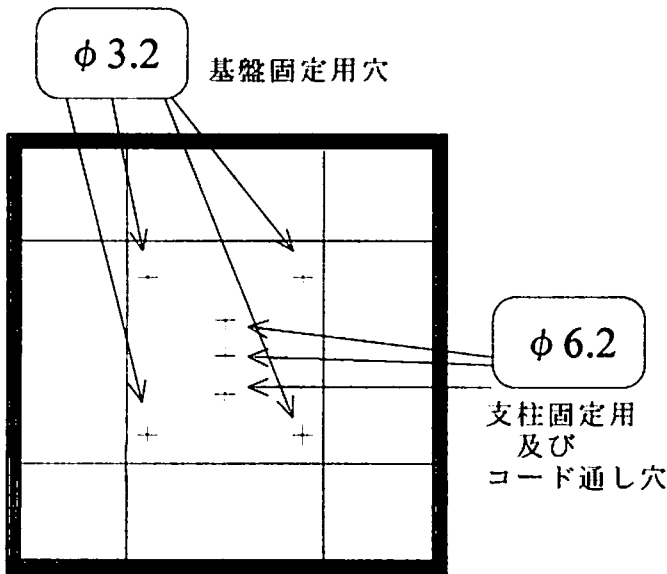
穴は、中心を+印であらわします。  
（ドリル径をメモしておくが良い）

この間は上のスイッチと  
下の基盤や電池ボックスが干渉  
しないよう注意。  
35mmあれば大丈夫。

つながっているものの穴  
（たとえば基盤にある4つの穴）などは、  
ずれていると固定できません。  
けがいた後、基盤を重ねて確認しよう。

基盤や電池ボックスなど  
取り付けの位置をマジックで書いても  
良いでしょう。

②ランプシェードのけがき



基盤固定用の穴を4つあけます。

枠の延長線を書いておくと加工する際の目安になります。

基盤は中心に置かなくてもかまいません。はさみで周りを切り落としてもよいです。

●卓上ボール盤による穴あけ加工

穴が **抜ける** 瞬間に注意(一番力がかかるので怪我をしやすい)して丁寧に行う。

必ずPET板の **下** に捨て板を敷く(新しいところを選んで使うと良い)

穴を全部あけ終わったら次(曲げや塗装)へ

●アクリル曲げ器によるPET板の曲げ。

曲げる線の真下、外側をアクリル曲げ器で温めて曲げる。  
 曲げ終わったら、カバーのシール(ピンク色)を外して、名前のシールを貼る。

本日の作業を振り返って

安全に気をつけて作業できた。(身支度含む)		A・B・C										
☆基盤のハンダ付け終了具合は? 終わったものに○												
全部終了	途中なら	抵抗	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		ICソケット					セラロック					
☆筐体の進行状況は?												
けがき途中	けがき終了	穴あけ途中	穴あけ終了	曲げ終了								

作業の感想を書こう